

名作再読

——いま読んだらこんなに面白い 10

■藤井律之 出来の悪い正史——『晋書』を読む

■森本淳生 マルグリット・デュラス
『愛人〈ラマン〉』をいま読みなおす

■富谷 至 冷徹な人間分析——『韓非子』を読む

2016年7月16日(土) 13:00-17:00

場所：京都大学人文研本館 共通1講義室

主催 | 京都大学人文科学研究所 〒606-8501 京都市左京区吉田本町

お問合せ | 京都大学人文科学研究所 総務掛 TEL: 075-753-6902

<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp>

メールアドレス: z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp

予約不要
聴講無料

名作再読 —いま読んだらこんなに面白い10

京都大学人文科学研究所では来たる2016年7月16日(土)、恒例の夏期公開講座「名作再読」を開催いたします。今回は中国とフランスの、歴史・文学から哲学に及ぶ幅広い分野より興味深い作品をご紹介します。夏の午後、この講座で、知的な楽しみに浸っていただければ幸いです。ご来場を心よりお待ちしております。



藤井律之 (ふじい・のりゆき)

京都大学人文科学研究所助教

専門：中国古代中世史

【主な著書】

『魏晋南朝の遷官制度』(京都大学学術出版会、2013年)



森本淳生 (もりもと・あつお)

京都大学人文科学研究所准教授

専門：フランス文学

【主な著書】

『〈生表象〉の近代——自伝、フィクション、学知』(編著)(水声社、2015年)

アンドレ・ジイド、ピエール・ルイス、ポール・ヴァレリー『三声書簡 1888-1890』

(共訳)(水声社、2016年)



富谷 至 (とみや・いたる)

京都大学人文科学研究所教授

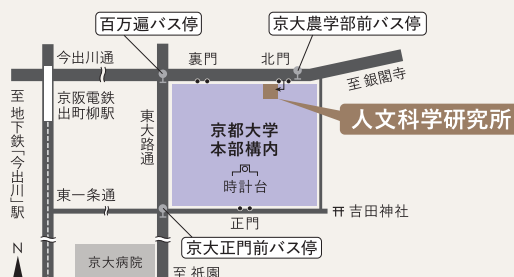
専門：中国古代・中世法制史

【主な著書】

『韓非子——不信と打算の現実主義』(中央公論新社、2003年)

『中華帝国のジレンマ』(筑摩書房、2016年)

『漢唐法制史研究』(創文社、2016年)



●京阪電鉄「出町柳駅」下車徒歩15分
●市バス 3・31・65・201・206系統「百万遍」下車徒歩4分 / 17・203系統「京大農学部前」下車徒歩1分
いずれも京都大学北門入ってすぐ右 ※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい

次回予告

●公開合評会

「第一次世界大戦を考える」

講師 | 荒木映子 / 井野瀬久美恵 / 小関 隆

日時 | 7月23日(土) 14:00~18:00

場所 | 京大人文研本館 セミナー室1